M-A-D-D-WINEWS

第29号 平成17年10月 発行:パートナーシップ推進課

パートナーシップ最前線!





8月7日: 植付け場所の整備

地元企業の協力で提供された重機材・土止め用廃材を 使って、植付け場所の整備が 行われました。

炎天下、法面に埋め込む排水パイプも会員が次々に運 び込みました。



10月1日∶ 芝ざくら植え付 け

みんなで一斉に苗を植え 付けます。

苗は畑で育てていたものを15,000本用意しました。斜面のため、足場を確保するのがなかなか大変です。

今日の植え付けは約20 0mに渡って行いました。/

相模川左岸堤防 芝ざくら植栽事業

磯部地区の相模原川左岸堤防に芝 ざくらを植栽し育成するもので、 事業総延長500m、計画期間 3ヵ年。

代表団体

相模川芝ざくら愛好会

連携団体

下磯部自治会協議会・下磯部大凧 保存会・下磯部老人クラブ第1明 寿会・下磯部老人クラブ第2明寿 会

助成額

30万円



「いそべの大凧」は白 い芝ざくらで・・・

磯部の大凧広場脇には、ピンクの芝ざくらの中に「いそべの大 凧」の文字が浮き出るよう、白の芝ざくらを植えます。



これからは・・・

パートナーシップ事業助成制度は、市民団体が他の団体と連携して行う、新たな公益的な事業に対し、30万円を上限に助成金を交付する制度です。

6月の企画提案会と審査会を 経て決定した7件の事業に助成 金が交付され、現在、それぞれ の事業が進められています。

水やり、草むしり、転落防止柵づくり

会員が力を合わせ、春の開花を楽しみにお世話をします。

今回植え付けた芝ざくらは、来年4月上旬に見頃を迎えますので、ぜ ひ足を運んでみてください。

(河畔には桜も植えられていて、時期が合えば桜と芝ざくら両方を楽しむことができます。また、昨年の助成事業に選ばれた隣の新戸地区の芝ざくらも見ることができます。)